

国立磐梯青少年交流の家

クマ対策

磐梯山周辺は、クマをはじめとする野生動物の生息地です。そのため、当施設の敷地内や野外活動場所の周辺においても、クマが出没する可能性があります。

利用者の皆様に安心して活動していただけるよう、当施設では次のようなクマ対策を実施しています。

1 クマ鈴の貸出



リュックなどに取り付けるタイプに加え、バインダーに取り付けたものも貸し出しています。

2 野外活動前の巡回



クマの嫌う音（犬の鳴き声）を流しながら活動場所周辺を車両で巡回しています。

3 雷管を用いた発砲



活動エリア内の指定地点において、雷管を使用した発砲を実施しています。

4 野外炊飯棟の点検



野生動物を誘引する原因となる残飯やごみが残っていないかを確認し、適切な片付けを行っています。

5 職員による野外活動の事前指導



道路の歩き方や野生動物に遭遇した場合の対応などについて説明します。

6 敷地内の環境整備



クマが隠れやすい草木を刈り払い、見通しを良くすることで、遭遇のリスクを低減しています。

7 出没情報の収集・共有

猪苗代町農林課が公表している「獣マップ」を活用し、クマの出没情報を収集しています。当施設をご利用中に近隣で目撃情報があった場合には、職員から団体の代表者へ情報共有を行います。

猪苗代町
【獣マップ】



クマについて詳しく知りたい方は、以下のサイトもご覧ください。

環境省
【クマ類の出没対応マニュアル】



裏磐梯ビジターセンター
【クマについて】

